



# 小松台農園 SDGsの取り組み

豊の国大分

養殖業・海藻残渣

海の資源循環の仕組みづくり

# 小松台農園の概要

---

- 大分県由布市の有機農家
- 2014年より庄内町の小松台という地域に新規就農
- 前職は金融データサービス、（夫：都内の食品スーパー販売員）
- 全圃場1.5haで有機JAS取得、多品目露地野菜を販売している
- 主な販路は県内外の小売店・流通業者、近年はインスタア型の直売コーナーで県内の小売販路を拡大している

# 小松台農園にとって有機農業の価値

---

## 地域資源の循環を軸にした持続可能な農業

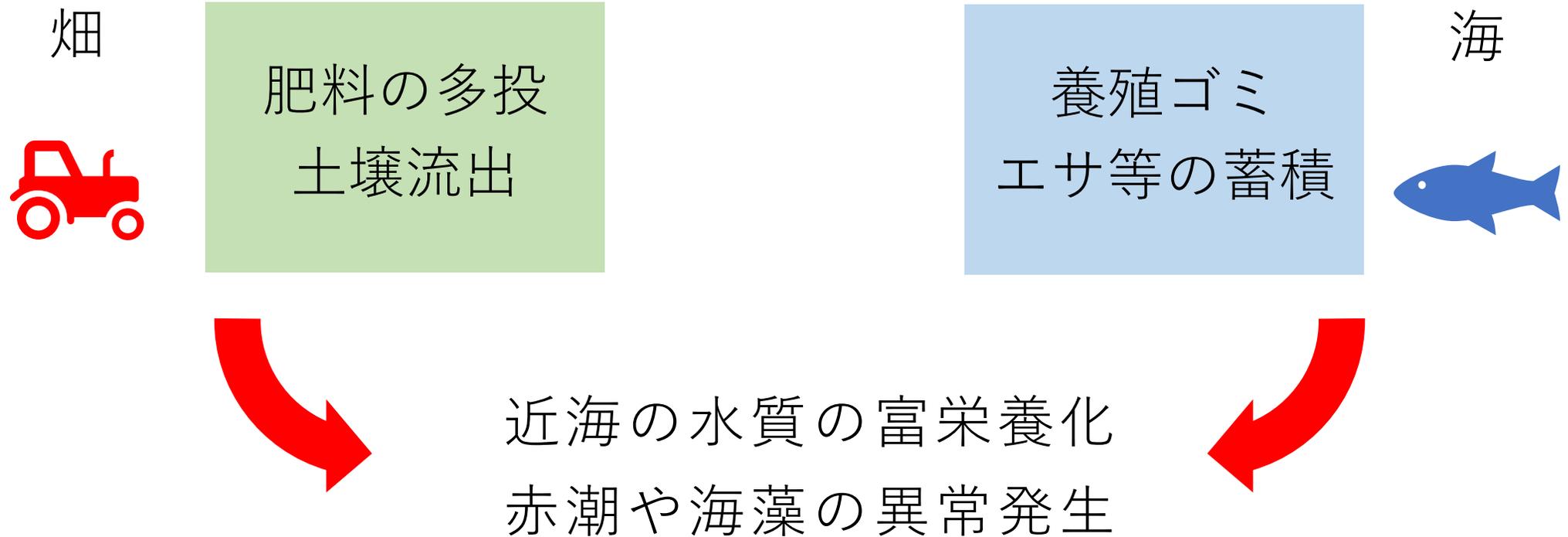
「有機」の表示だけでは一般の野菜売り場で評価されない野菜づくりを通して実現しようとしていることを、付加価値 = 買う理由として提供していきたい。

**SDG s の取り組みを付加価値としてPRしていきたい**

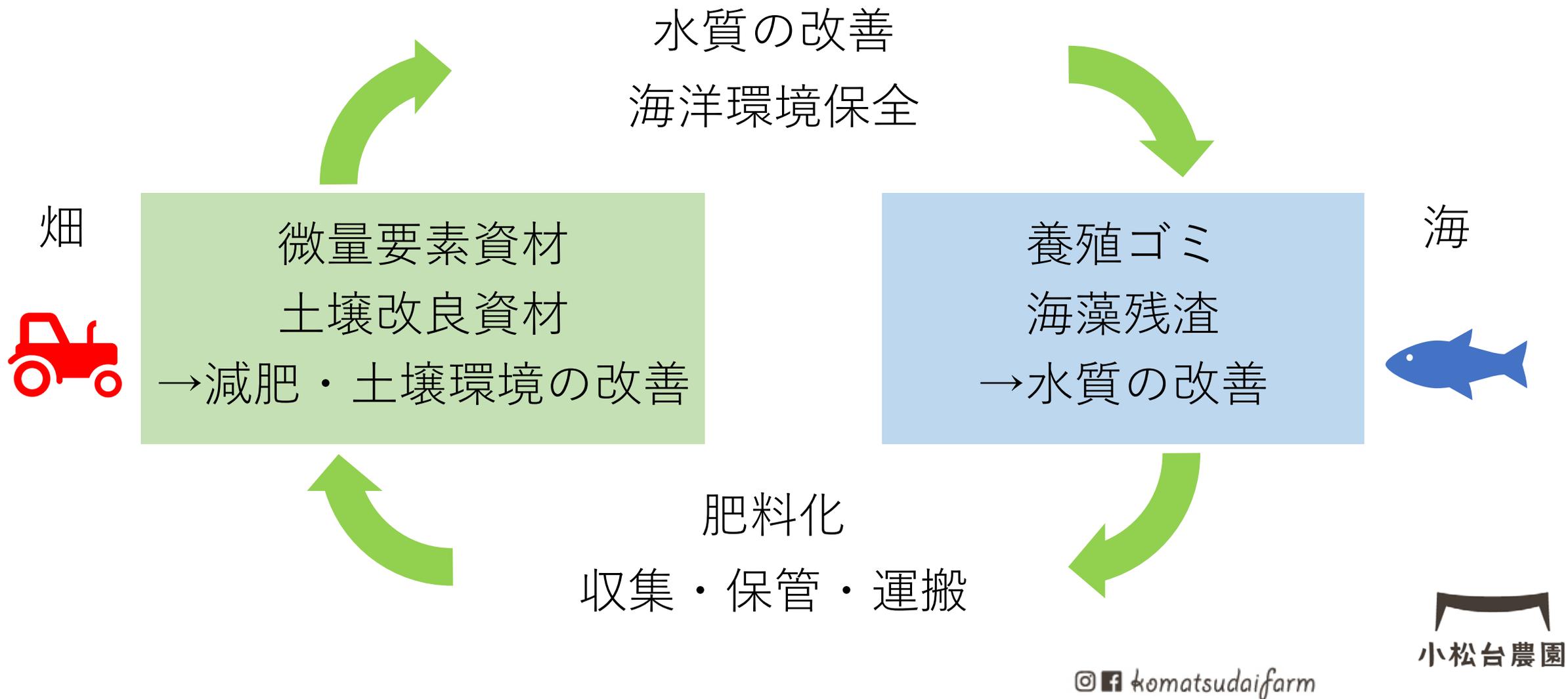
# 取り組みの内容

---

## 繋がっている土壌汚染と海洋汚染



# 取り組みの内容 農業を資源循環の軸へ



白杵市真珠養殖業者にて  
アコヤ貝の貝殻・養殖施設の付着物の回収・粉碎作業



佐伯市蒲江湾  
ヒオウギ貝養殖漁師さん  
貝付着物（掃除かす）の回収



佐伯市蒲江湾  
アナアオサの回  
佐伯市・大分県



# 課題

---

- **協力者**が少ないこと
- コスト面で採算は合わなそう  
(廃棄物の保管コスト、粉碎、畑への運搬etc)
- 廃棄物の種類は漁業者ごとに違ったり作業の季節性もあり安定した品質を保つのは難しい
- 面的拡がりがなく付加価値として認知されるためのPR活動が必要
- そのそもSDGsの意義や活動の価値が認知されていない

**➡ 協力者が増えない**

# 今後の展開

---

- 大分県が進めようとしている「環境保全型養殖」との連携
- ゼロ・エミッションに取り組む牡蠣養殖業者と有機農家とのマッチング、事業化の試験を進めている
- 県南蒲江湾のアオサ回収を水産試験場・漁師さんグループが取り組み開始